

日本物理学会 第71回年次大会(2016年)
領域10 インフォーマルミーティング 議事録

日時:2016年3月21日(月)12:30~13:30

場所:東北学院大学泉キャンパス AF会場

議事など:

1. 【領域10 運営会議(2015/12/4) 報告】

・領域10運営会議で話し合われた、「今後のシンポジウム提案」、「概要集」、「領域10 連絡員」、「領域10全体へのアナウンス」、「物理学会設立70周年記念行事:領域別「研究ハイライト」候補」について、報告された。

2. 【プログラム編集会議の開催方式について】

・プログラム編集会議の今後の開催方式について議論がなされ、下記の意見が出された。

ー【誘電体分科】領域10は分科の内容が多岐に渡るため、運営委員が情報交換や今後の活動計画の議論を行う領域10運営会議(プログラム編集会議時に開催)は存続した方がよい。

ー【陽電子分科】重複講演の調整などもあり、全体で集まることには意味がある。

ー領域10としては、領域10運営会議のため、プログラム編集会議の際に運営委員が参集することを希望する。

ー物理学会全体のプログラム編集会議の参集については、2つの意見が出された。

・プログラム編集会議に参集するかどうかは、領域ごとに任せる。

・重複講演、教室の調整等のため、学会全体で集まった方がよい。

3. 【メーリングリストの移行】

・日本物理学会事務局で提供する予定のメーリングリストについて説明がなされた。

誘電体分科と陽電子(X線・粒子線分科)からメーリングリストの希望が出された。運営委員が出席していない分科、サブ分科もあったため、運営委員にメールで希望の有無を調査する、

4. 【学部学生ポスターセッションについて】

・本年次大会 実験核物理・理論核物理領域にてパイロット事業として開催されている「学部学生ポスターセッション」について、物理学会全体の事業へ拡大について議論され、以下の意見が出された。

ー【誘電体・フォノン】領域10を含む物性領域では、学部学生の講演は既にポスター

セッション等の一般講演に組み込まれている。逆に学部学生に限った枠にすることにより、ポスターセッションに来る研究者の数が減るなどの逆効果も予想されるため、行わない方がよい。また、高校生によるポスターセッションも設けられ、特に学部学生にポスターセッションを別に設ける必要はない。

－【陽電子】実際の問題として学部生が参加する旅費を出すのは厳しいところもある。

5. 【次期代表、副代表、運営委員】

・現代表の阿部浩二氏(電気通信大)からの退任の挨拶の後、次期代表の田中良和氏(理研放射光センター)、次期副代表の吉矢真人氏(阪大工)、次期陽電子運営委員の藪内 敦氏(KUR)から挨拶がなされた。

6. 【物理学会 2016 年 9 月秋季大会シンポジウムの計画について】

・物理学会 2016 年 9 月秋季大会シンポジウムについて、誘電体分科とフォノン分科から企画がある旨、報告があった。

以上

進行 領域10連絡委員 松浦直人(総合科学研究機構)
書記 次期領域10連絡委員 幸田章宏(KEK)